様式第２号（第９関係）

建設ＤＸ推進事業費補助金応募申請書

（生産性向上事業）

令和 年 月 日

岩手県知事　　　　　　　様

申請者

　　　　　　　住　所

代表者職氏名

（電話　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　年度建設ＤＸ推進事業費補助金（生産性向上事業）の交付を受けたいので、別紙関係書類を添えて応募します。

記

１　事業の種別及び目的

（1）事業の種別（申請を希望する内容にレを付して下さい。）

　　□　①既存の建設機械へＩＣＴを搭載（後付け）（２Ｄ・３Ｄ）

* ②３Ｄ測量機器
* ③ＩＣＴ関連ソフトウェア（２Ｄ・３Ｄ）
* ④生産性の向上に資する機器等

（２）目的

２　交付申請額　　　　　　　　　　　円

４　添付書類

　　（１）　申請者概要書（別紙１）

　　（２）　事業計画書（別紙２）

　　（３）　事業の内容がわかる資料（導入する機器等のパンフレット、見積書等）

（別紙１）

申　請　者　概　要　書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名(法人名又は商号) |  | | | |
| 代表者名 | 氏　名 |  | | |
| 住　所 |  | | |
| 事業所(本社)の所在地等 | 所在地 |  | | |
| 電　話 |  | FAX |  |
| URL |  |  | |
| 設立登記年月日 | 年　　月　　日 | | 決算期 | 月 |
| 資本金 | 千円 | |  | |
| 従業員数 | 人 | |  | |
| 現在の主な事業内容 |  | | | |
| 企業の沿革 |  | | | |
| 連絡担当者 | 職　名 |  | | |
| 氏　名 |  | | |
| 電　話 |  | E-mail |  |
| ※添付書類 | 共　通 | * 直近３ヵ年の決算書 * 事業に必要な許認可等の取得が確認できるもの又は取得が見込まれることを証するもの | | |
| 法　人 | * 商業登記簿謄本の写し * 定款の写し | | |
| 個　人 | * 住民票 | | |

（別紙２）

年　月　日

建設業経営力支援事業計画書

（生産性向上事業）

１　事業の内容

(１)　当該補助事業を実施する理由

(２)　補助事業の具体的な内容

　①　導入する機器とその仕様等

|  |  |
| --- | --- |
| 機器の名称 |  |
| 機器の仕様・性能 |  |

　②　機器の具体的な活用方法

(３)　事業の実施スケジュール

（別紙２－１）

２　ＩＣＴ普及啓発活動（同業他社への技術研修会や講習会）

　　※事業種別のうち、①既存の建設機械へのＩＣＴ機器搭載（後付）及び②３Ｄ測量機器導入を申請する場合に記載が必要となります。

　①　補助事業の実施年度に実施する普及啓発活動

|  |  |
| --- | --- |
| 研　修　内　容 | 概　要 |
|  |
| カリキュラム・目次等 |
|  |
| 開　催　時　期 |  |
| 開　催　場　所 |  |
| 参加者募集方法 |  |
| 参加人数 |  |

　②　補助事業の翌年度に実施する普及啓発活動

|  |  |
| --- | --- |
| 研　修　内　容 | 概　要 |
|  |
| カリキュラム・目次等 |
|  |
| 開　催　時　期 |  |
| 開　催　場　所 |  |
| 参加者募集方法 |  |
| 参加人数 |  |

（別紙２－２）

　２　事業実施により期待される効果及び目標等

　　※事業種別のうち、③３次元設計ソフトウェア導入　及び　④生産性向上に資する機器等の導入　について申請する場合、数値を用いる等により詳細に記入してください。

|  |
| --- |
| ③３次元設計ソフトウェア導入  （例１）弊社は、測量・設計業務を主要業務としており、３次元設計ソフトウェアの導入により、弊社主要業務でのＢＩＭ／ＣＩＭを活用した成果物の納品を目指し、外部講師による職員研修等を実施しながら、各種業務でＢＩＭ／ＣＩＭを活用できる技術者の育成に努める。  　　　　国発注業務において、ＢＩＭ／ＣＩＭが原則適用されるため、受注予定業務での活用を目指すとともに、今後県発注業務においても、ＢＩＭ／ＣＩＭを適用業務の発注を見据え、各種業務での実用化を目指し、県発注業務の受注を目指す。  ④生産性向上に資する機器等の導入  （例１）パワーアシストスーツの導入により、作業員が現場で建設資材等を運搬する際、  　　　２人体制×２組（４人）で対応していた作業を、２人体制×１組（２人）で従事  　　　することにより、余剰人員（２人）を他の作業に従事させることが可能となり、  　　　作業効率を向上させ、労働時間の短縮が期待できる。  （例２）作業員の運搬・搬出作業に係る時間的・肉体的負担を軽減することにより、他の業務  　　　に効率的に従事でき、業務の質と安全性の向上につながり、労働時間の短縮が期待でき  る。 |

３　補助事業に係る収支計画

(１)　収入　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 金額 | 調達先 |
| 県補助金 |  |  |
| 自己資金 |  |  |
| 借入金 |  |  |
| その他 |  |  |
| 事業費総額 |  |  |

(２)　支出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 経費区分 | 経費内訳 | 補助事業に要す  る(した)経費 | 補助対象経費 | 補助金申請額 | 備考 |
| 建設業者が生産性向上を図るためのＩＣＴ機器導入事業 | 機器等  導入費 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |

※　備考欄には補助対象経費積算内訳を明記のこと。

※　補助対象経費には、消費税控除後の金額を記載のこと。

（添付資料）経費の算出根拠を証する書類